

令和7年 5月15日 14時00分
資料配布 国土交通省近畿地方整備局
豊岡河川国道事務所

「水防災意識社会」再構築のさらなる推進に向けて

～第11回「円山川大規模氾濫に関する減災対策協議会」を開催～

円山川では、堤防決壊等の大規模な浸水被害が発生した場合に備え、国、兵庫県、豊岡市等が連携・協力して減災のための目標を共有し、ハード対策とソフト対策を一体的かつ計画的に推進することにより社会全体で常に洪水に備える「水防災意識社会」の再構築を目指し、「円山川大規模氾濫に関する減災対策協議会（平成28年5月設置）」で策定した「円山川の減災に係る取組方針」に基づき、各機関が取り組みを進めているところです。今回の協議会では、各機関の令和6年度取り組み及び令和7年度の取り組み予定を共有するとともに、「水防災意識社会」再構築のさらなる推進に向けて意見交換を実施します。

記

- 日 時：令和7年5月20日（火）10時30分～
- 開催方法：豊岡市役所「大会議室」 本庁舎2階（※別添地図参照）
- 応募方法：豊岡河川国道事務所 までメール連絡
kkrr-otayori-toyooka@mlit.go.jp
令和7年5月19日（月）17時まで
- 構成委員：豊岡市長、兵庫県但馬県民局総務企画室長、
兵庫県但馬県民局豊岡土木事務所長、気象庁神戸地方気象台長
近畿地方整備局豊岡河川国道事務所長、
西日本旅客鉄道株式会社 近畿統括本部 兵庫支社長、
WILLER TRAINS株式会社 代表取締役社長、
全但バス株式会社 代表取締役社長
- 公開等：協議会は、公開で開催します。ただし、意見交換は非公開とします。
会議での配布資料等は、豊岡河川国道事務所のホームページに掲載します。

取 扱 い	
配布場所	但馬県民局県政記者クラブ、豊岡市政記者クラブ
問合せ先	国土交通省 近畿地方整備局 豊岡河川国道事務所 副 所 長 ^{みやざき} 宮崎 ^{もとき} 元紀（内線204） 流域治水課長 ^{やまぞえ} 山添 ^{ひろゆき} 裕幸（内線351） 電話：0796-22-3126（代表）

「円山川大規模氾濫に関する減災対策協議会」の経緯

平成 2 8 年 5 月	「円山川大規模氾濫に関する減災対策協議会」を設立。 (第 1 回協議会)
平成 2 8 年 7 月	第 2 回協議会において、平成 3 2 年度に向けた 5 か年の取り組み 「円山川の減災に係る取組方針」を策定。
令和 3 年 5 月	第 7 回協議会において、さらに令和 7 年度に向けた 1 0 か年の取り組み 「円山川の減災に係る取組方針（更新）」を策定。 協議会委員に、公共交通事業者 3 機関（J R、W I L L E R T R A I N S、全但バス）を追加。

円山川大規模氾濫に関する減災対策協議会 委員名簿

豊岡市長

兵庫県但馬県民局 総務企画室長

兵庫県但馬県民局 豊岡土木事務所長

気象庁 神戸地方気象台長

近畿地方整備局 豊岡河川国道事務所長

西日本旅客鉄道 株式会社 近畿統括本部 兵庫支社長

WILLER TRAINS 株式会社 代表取締役社長

全但バス 株式会社 代表取締役社長

(順不同)

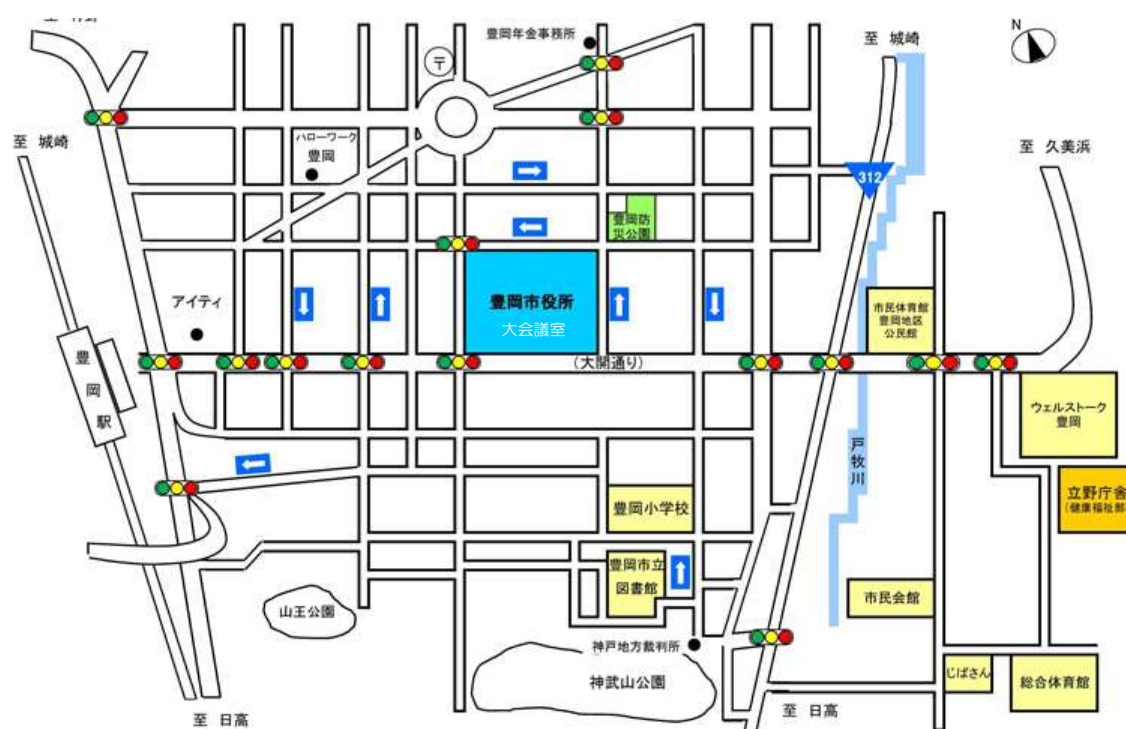
【協議会内容】

議事次第

1. 開会
2. 挨拶
3. 議事
 - 1) 円山川大規模氾濫に関する減災対策協議会 幹事会の報告
 - 2) 令和6年度の取り組み報告及び令和7年度の取り組み予定
 - 3) 各機関からの連絡事項
4. 意見交換（非公開）
5. 閉会

「円山川大規模氾濫に関する減災対策協議会」 第 1 1 回協議会

豊岡市役所「大会議室」本庁舎 2 階 位置図



開催場所 豊岡市役所「大会議室」 本庁舎 2 階

住所：〒668-8666 兵庫県豊岡市中央町 2 番 4 号

(JR「豊岡駅」から徒歩約 8 分)

電話：0796-23-1111 (代)